

第1251回 高知市教育委員会 5月定例会 議事録

1 開催日 令和3年5月31日（月）

2 教育長開会宣言

3 議事

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 市教委第25号 令和4年度高知商業高等学校入学定員について

日程第3 市教委第26号 高知市人権教育推進委員会委員の委嘱について

日程第4 市教委第27号 高知市立市民図書館協議会委員の委嘱について

4 出席者

(1) 教育委員会	1 番教育長	山 本 正 篤
	2 番委員	谷 智 子
	3 番委員	西 森 やよい
	4 番委員	野 並 誠 二
	5 番委員	森 田 美 佐

(2) 事務局	教育次長	溝 渕 隆 彦
	教育次長	岩 原 圭 祐
	図書館・科学館担当参事	森 岡 眞 秋
	教育政策課長	島 内 裕 史
	学校教育課長	山 中 浩 介
	人権・こども支援課長	西 田 尚 弘
	図書館・科学館課長	高 石 敏 子
	教育政策課長補佐	島 崎 由紀子
	人権・こども支援課班長	岡 本 政 則
	学校教育課指導主事	掛 水 さおり
	教育政策課主査	松 本 理

1 令和3年5月31日（月） 午後3時～午後3時25分（たかじょう庁舎5階北会議室）

2 議事内容

開会 午後3時

山本教育長

ただいまから第1251回高知市教育委員会5月定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は谷委員，よろしくお願ひいたします。

谷委員

はい。

山本教育長

それでは，議案審査に移ります。

日程第2 市教委第25号「令和4年度高知商業高等学校入学定員について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

学校教育課長

市教委第25号「令和4年度高知商業高等学校入学定員について」説明させていただきます。

趣旨としましては，令和4年度の高知県公立高等学校入学者選抜に関わり，高知商業高等学校の入学定員について定めるものです。

資料の1ページをご覧ください。令和4年度高知商業高等学校入学定員案でございます。令和3年度と変更なしで，現状維持で行いたいと考えております。

まず，全日制の課程の総合マネジメント科が4学級の140人，社会マネジメント科が2学級の70人，情報マネジメント科が1学級の35人，スポーツマネジメント科が1学級の35人，計8学級の280人と予定しております。定時制の課程につきましては，商業科が1学級の40人です。

この入学定員案の理由につきまして，ご説明いたします。資料2ページをご覧ください。平成30年度から令和3年度までの入学者の推移をお示しております。上段の全日制の課程においては，A日程において入学定員の100パーセント募集を行い，定員を充足しなかった場合はB日程において再度選抜を行う制度となっております。

本年度，令和3年度のA日程において，総合マネジメント科，社会マネジメント科，情報マネジメント科，スポーツマネジメント科，全ての科におきまして，受検者数が入学定員数を上回っております。受検者数は，A日程定員280名に対し323名，合格者280名となりました。高知県下の公立高校の中で，商業高校の受検者数が1番であり，競争率におきまして，情報マネジメント科1.26倍，高知県で言いますと第3位，総合マネジメント科1.18倍，高知県で言いますと第4位，社会マネジメント科1.11倍，スポーツマネジメント科1.03倍という結果となっております。全ての高校の33校の中で，全ての学科が定員に達した学校は，高知県下で1校，高知商業高等学校のみであり，人気校となっているところです。

続いて，下段の定時制の課程についてご説明させていただきます。B日程からの募集となり，定員を充足しなかった場合は，C日程において再度選抜を行う制度を取っております。本年度は，B日程におきまして，40名の定員に対し受検者数2名で合格者数2名，続くC日程におきましては，受検者数4名で合格者数4名となっており，合計6名の合格者となっております。定時制の6名に

つきましては、全員が中学新卒者であり、また、高知市立中学校出身の生徒となっております。本年度は、定時制の生徒22名中16名の生徒が働きながら学んでいる状況です。

以上のことから、1ページに戻っていただき、令和4年度、高知商業高等学校の入学定員につきましては、現状280名を維持したいと考えており、また、定時制の課程におきましても、商業科1学級、定員40名として、義務教育課程における長期欠席者など、学び直しの受け入れも含め、働きながら学ぶ生徒の学習の機会や居場所を確保するためにも、現状の40人を維持したいと考えております。説明は以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

山本教育長

この件に関して、質疑等はありませんか。

有り難いことに商業高校は志望者が多くて、倍率という形で、全ての科において選考が行われているという状況になります。県下の中で子供たちが減ってきているという状況がありますけれども、最近の志望者の状況なども考えると、やはり高知市内の子供さんが多数おいでるところで、定数、定員を絞るより、現状で対応できたらという形で提案をさせていただいております。

谷委員

全ての高校の中でトップの人気校ということは、聞いていても嬉しくなるような話で、素晴らしいと思いました。やっぱり高校の取組がいいのだろうと思います。

定時制については、以前から定員40人が変わらないですが、定時制へ申し込む全体の志望者が、私が中学校のときなどはすごい数でしたが、すごく減ってきているということは普通高校に行きたい子供がそちらへ行けて、人数的に少なくなっているというような状況なのかどうなのかということと、あと、この40人という定員は大きいと思いますけど、これを変えていない理由というか、基本的に多分それほど多く来るとことは考えられませんが、別に定員を多めにしておくというのか、その辺りを教えてください。

学校教育課掛水指導主事

1点目の充足率ですけれども、全日制の公立高校全体の定員の充足率が65.7パーセントということになっております。全日制を希望してもかなわなかった生徒さんはほぼいない状況になっているのではないかとこのところでは、定時制を希望する生徒に関しては、本年度6名に入学していただいておりますけれども、内情を確認すると、やはり長期出席であるとか、学び直しが必要な生徒、あとは身の回りの整理整頓が苦手であったり、他者とのコミュニケーションが苦手であるというところで、少し時間をかけて個別対応が必要な生徒さんが、定時制を希望してくださっているという現状がございました。

2点目の定員ですけれども、定時制、公立高校で現在11校ありますが、国の方で入学定員が1クラス40という形で決まっております。また今後、そういったことも考えていけないと思っております。以上です。

谷委員

よく分かりました。

西森委員

商業高校のことについて聞く機会が割と限られているので、この機会にお聞きしたいと思います。大雑把に言うと、普通科というのが大学受験の準備をしている科のようになってしまっている中で、文科省としたり「もうちょっと特色を出していくように」ということを言っていると思います。そういう意味では商業高校は、既にそういう態勢に昔からなっていて、何年か前に、再編のようなことも何度かにわたって行われたというような記憶がございまして、先取りしてというか、国の方針に対応できる形にずっとなっていると思っています。この中で次に向けてというか、後一步また先に出るといったときに、何か課題として考えていることなど、そういったことがあれば教えてください。

学校教育課掛水指導主事

言っていただいたとおり、数年前からアクティブラーニングというところで、一方的な講義だけではなくて、生徒が学び合うグループワークであるとか、ペアワークなど、そういったものを取り入れた授業を展開しています。昨年度よりオンライン授業のきっかけで、一人1台タブレットの準備をしていただいておりますので、今後、AI社会であるとか、Society 5.0に向けて、学校が生徒を社会に出していけるかというところでの取組、研究が、昨年度からなされていますので、そういった部分で、先生方も含め、学校として授業のスタイルを新しい形でというところは課題と捉えております。

西森委員

ありがとうございます。

森田委員

形式だと思いますけど、少し教えていただきたいです。定時制で30年度のところで、B日程の定員が40名で7人受かったということで、Cのところは40引く7は33で、令和元年などは40引く2は38とありまして、その下がCの定員が0、0となっています。これは何か理由がありますか。

山本教育長

定員は多分39名と、その下の3年度は38名です。

学校教育課掛水指導主事

訂正させてください。C日程の令和2年度の定員のところが39名の誤りです。申し訳ございません。

山本教育長

先ほど説明がありましたけど、商業高校のタブレットについては、2月の議会で補正を通していただいて調達を進めていりましたが、4月に契約の専決をしまして、当初11月、12月と言っていたものが、なんとか納品というか、納入店に届くのが6月、納品が7月ということで、大分予定より早く整備ができるような形になりましたので、今、子供たちのスマホなどを使ってやっているものが、7月からはタブレットを使った授業ができるという形になっています。

ほか、質疑等はよろしいでしょうか。

委員一同

—————【は い】—————

山本教育長

ほかにご意見もないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第25号「令和4年度高知商業高等学校入学定員について」は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異議なし】—————

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第25号は、原案のとおり決しました。

日程第3 市教委第26号「高知市人権教育推進委員会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

人権・こども支援課長

市教委第26号「高知市人権教育推進委員会委員の委嘱について」ご説明いたします。

趣旨といたしましては、任期中の委員から辞退の申し出があり、委員の交代をするものです。

高知市では、学校教育及び社会教育における人権教育の推進に関する事項を検討していただくために、かねてより高知市人権教育推進委員会を設置してまいりましたが、平成28年4月からは、新たに制定しました高知市人権教育推進委員会条例のもと、教育委員会の附属機関として、本市における人権教育の総合的な推進のためのご意見をいただいております。条例による

設置以降は、学識経験者や学校教育経験者、社会教育関係者をはじめとする専門性を有する9名の委員の皆様を委嘱してまいりました。

今回、改めて委嘱する委員が所属する機関、団体は高知市社会福祉協議会です。委員の任期は2年以内とされておりますが、現委員の任期は令和4年5月31日までとなっております、本日ご提案させていただき委員への委嘱期間は、高知市人権教育推進委員会条例第5条に基づき、前任者の残任期間となります。

なお、解職と新たな委嘱は資料4ページ及び5ページの名簿どおりとなっております。今回の委嘱により、女性委員の割合は56パーセントでございます。委嘱任期は、令和3年6月1日から令和4年5月31日までといたします。説明は以上です。ご承認をお願いいたします。

山本教育長

この件に関して、質疑等はありませんか。

所属の異動に伴って変更するという事です。

谷委員

女性委員の率も56パーセントで、理想的な比率でいいと思いました。以上です。

山本教育長

ほか、質疑等はよろしいでしょうか。

委員一同

—————【は い】—————

山本教育長

ほかにご意見もないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第26号「高知市人権教育推進委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異議なし】—————

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第26号は、原案のとおり決しました。

日程第4 市教委第27号「高知市立市民図書館協議会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

図書館・科学館課長

資料は6ページをご覧ください。趣旨としましては、任期中の委員から辞退の申し出があり、委員を交代するというものでございます。

資料7ページをご覧ください。高知市立市民図書館協議会委員である井上真由美さんが、県外転出により辞退の申し出があったため、新たに花房果子さんに委嘱するものです。花房さんはフリーアナウンサーとして活躍する傍ら、平成22年から9年間、NPO法人高知こどもの図書館の理事を務められ、保育園、幼稚園職員や保護者、読書ボランティアさんなどに対して、読み聞かせの大切さや絵本の選び方、心構えなど、話し手も聞き手も楽しくなるコツを伝える活動を行っています。また、保育士免許を取得いたしまして、現在は子育て支援員として地域の子育てに関わる活動も行っていきます。花房さんには家庭教育と子育て支援の視点から様々なご意見をいただきたいと考えております。任期につきましては、辞令交付の日から前任者の残任期間である令和4年4月30日までとなります。

なお、新任の花房委員さんを含めた全体の名簿を8ページに掲載しております。ご存じのとおり市民図書館の本館は、高知県立図書館とオーテピア高知図書館を共同運営しておりますので、オーテピア高知図書館の運営についてご意見をいただくため、市民図書館協議会委員の皆様は、高知県立図書館協議会委員として高知県教育委員会からも同一委員に委嘱を行い、協議会を同時開催しております。そのため今回の交代に関しましても、令和3年5月18日に開催されました県の5月の定

例教育委員会において付議され、承認を得ておりますことを申し添えます。なお、10人のうち5人が女性で、女性委員の比率は50パーセントと変更はありません。以上で説明を終わります。

山本教育長

この件に関して、質疑等はありませんか。

西森委員

肩書の充て方について、少し考え方を教えていただきたいと思いますが、見るからに団体に依頼したのだろうという感じの方と、いわゆる一本釣りというか、有識者としてふさわしいという方がおいでだと思います。ただ、その場合に何をもってふさわしいと思ったかということは、やっぱり所属団体や役職名で見るとはわかりませんが、今、花房さんについて口頭でいろいろ補足の説明をしていただいたところで、実績などがすごくある方だということは、私も何となく知っていますけれども、先ほど言われたこどもの図書館の理事をやられたとか、そういうことは入れないのでしょうか。どの肩書を入れてほしいという、ご本人の申告によるのかもしれませんが、何となくこれだと、フリーアナウンサーという方も多数おいでるし、子育て支援員さんも多分多数おいでる中で、どうしてこの方なのだろうかということが一見して分かる形にはなっていないという感じもしました。その辺りはどのようなものでしょうか。

図書館・科学館課長

基本的には現在の役職、団体、所属等で記入はしていきますけれども、無所属の方もいらっしゃるということで、松崎委員さんなどは元園長というようなことを書いています。NPO法人の高知こどもの図書館に関しては、現在は着いていらっしゃるということで、元ということは入れずに、子育て支援員として子育て支援、家庭教育の関係で活動していらっしゃるということで、それを入れました。あと、今回ここには記載してないですけれども、県の方の立場では、現在、第4次の高知県子ども読書活動推進計画の策定を行っており、その委員をお願いしているということで、ここには直接は入れませんが、それがあった方が分かりやすかったかもしれません。

西森委員

結局、何のためにこれを書くのかという話になってきたときに、やはり、ある種の文章に残るものとしての説得力というような、口頭の説明で常に議事録を見て照らし合わせるわけにはいかない人もいると思うので、もし、ご本人様がお嫌でなければ、そういった読んでなるほどというものを一つ入れてもいいのかもしれないという感じがいたしました。

図書館・科学館課長

分かりました。ありがとうございました。

山本教育長

ほか、質疑等はよろしいでしょうか。

委員一同

—————【は い】—————

山本教育長

ほかにご意見もないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第27号「高知市立市民図書館協議会委員の委嘱について」は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異 議 な し】—————

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第27号は、原案のとおり決しました。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。これで教育委員会を閉会いたします。

閉会 午後3時25分

署名

教育長

2番委員
